

『孟司と誠の 健康生活委員会』

養老孟司・近藤 誠 著

健康な日本人は3割しかない？
あなたの常識は間違いだらけ。

OECDの調査によると、「自分を健康だと思う」日本人は3割しかおらず、調査を行った各国の中で世界一少ない。一方、肥満に悩むアメリカ人は、9割が自分を健康だと思っている。

養老「これほど不健康なのに健康だと思うアメリカ人も、これほど健康なのに不健康だと思う日本人も、どっちもおかしい」

近藤「間違った健康情報と健康診断のせいです」

医の賢人が教える、健康に生きるための知恵。

孟司と誠の

健康生活委員会

近藤 誠 + 養老孟司



健康診断の数値は忘れよう。

あなたの常識は間違いだらけ
医の賢人は知っている!

日本人は世界一健康なんです。

文藝春秋刊／定価(本体1400円+税)

■ 養老孟司(ようろう たけし)

1937年鎌倉生まれ。62年、東京大学医学部卒業後、解剖学教室に入る。95年東京大学医学部教授を退官し、現在同大学名誉教授。近著に『遺言。』(新潮社)ほか。

■ 近藤 誠(こんどう まこと)

1948年東京生まれ。73年、慶應義塾大学医学部卒業後、放射線科入局。83年から講師。2014年、同大学を定年退職。13年、「近藤誠がん研究所セカンドオピニオン外来」を開設。近著に『ワクチン副作用の恐怖』(文藝春秋)ほか。

定価：本体価格 1400 円+税 判型：四六（単行本）

発売日：平成 31 年 4 月 25 日

問い合わせ先 (株)文藝春秋

<本書の内容より>

- ・長生きは医療のおかげ、ではなかった！
- ・血圧を下げると死亡率は3割上がる
- ・血糖値をコントロールすると早死にする
- ・腸内フローラはコントロールできない
- ・サプリメントの成分は胃でバラバラに溶ける
- ・ピロリ菌の除去で総死亡率は上がる
- ・女性の長生きは水道水の消毒から
- ・がんが「病気」とは限らない
- ・患者が死ぬのを見たことがない医者
- ・放っておけば治るものと老化現象に薬を使う
- ・医者が「このままでは死ぬよ」とウソをつく
- ・一粒で長い間効く薬は危ない

○宣伝プロモーション局 プロモーション部 pr@bunshun.co.jp

Tel : 03-3288-6142